

新潟地本非常勤隊員が受賞 予備自衛官永年勤続者表彰



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は、7月3日（金）高田駐屯地において予備自衛官永年勤続者表彰式を実施しました。表彰式は、東部方面総監からの上限年齢退職者3名に対する顕彰状を表彰伝達し、功績を称えました。

受賞したのは、里麻昭夫予備3陸佐、山崎孝治予備3陸尉、五十嵐和人予備准陸尉の3名で、それぞれ今回の出頭訓練をもって退職となります。受賞した山崎予備3陸尉は、新潟地本長岡出張所で非常勤隊員（募集広報官）として勤務しており、受賞に際し、「今回の訓練で予備自衛官を退職しますが、これからも、国防に係わる業務を一生懸命やっていきたいと思えます。9年間お世話になりました」と話しました。

新潟地方協力本部長は、受賞者の貢献を顕彰するとともに、出頭した予備自衛官に対して、「予備自衛官等制度は、わが国の防衛を支える貴重な柱であり、近年の災害派遣等の活躍により、予備自衛官等制度への理解と協力も確実に高まっている。これからも予備自衛官としての誇りを胸に、自衛隊と地域を繋ぐ懸け橋となって、頑張ってください」と述べました。

新潟地本は、今後も出頭予備自衛官の身上把握、訓練環境の改善や訓練出頭率の向上を図っていきます。